

“海に浮かぶ邸宅”のようなカタマランヨットで過ごす、新たなグランピングのスタイル
日本初、豪華ヨットに滞在し大自然を五感で愉しむ「リビエラヨットグランピング」
～ 手つかずの自然の中で体験するヨットライフと極上の料理が、都心から90分で！～

リビエラグループのマリンリゾート事業を運営する株式会社リビエラリゾート(本社:神奈川県逗子市、取締役社長:小林昭雄、以下リビエラリゾート)は本日、同社が運営するリビエラシーボニアマリーナ(神奈川県三浦市、以下シーボニアマリーナ)で保有する大型カタマランヨット(双胴船:2つの船体を横に並べた上にデッキを置いた形状)に滞在・宿泊する、日本初の船上グランピング『リビエラヨットグランピング』の提供を開始いたしました。



動画 URL: <https://vimeo.com/178134834/c36312a1e1>



写真はイメージです。

リビエラヨットグランピングは、いま世界的に流行の兆しを見せているアウトドアの新たなスタイル「グランピング」に、マリンレジャーを知り尽くしたリビエラリゾートならではの経験とノウハウを加味し、新しいグランピングのスタイルとして1日1組(2-6名)限定で提供するものです。

ロケーション

舞台となる小網代湾は、三浦半島の先端に位置する小さく穏やかな湾で、隣接する小網代の森は、森と湿地、干潟、海が、手付かずのまま残る、関東唯一の自然集水域生態系。隣接するシーボニアマリーナに係留中の真白く輝くクルーザーヨット、空と海の青、さらに森の緑とが絶妙なコントラストを織りなす贅沢なこのロケーションは、お客様の滞在時間をさらに特別なものに演出します。

滞在・宿泊先

全長 47 フィート(約 14.3m)。外観から内装、調度品に至るすべてが上質に仕上げられたフランス製最高級カタマランヨット「ナウチテック 470」が、滞在・宿泊のベースとなります。高い安定性と広い居住空間は、カタマランヨットならではの。その姿は、まるで“海に浮かぶ邸宅”のようです。波の穏やかな小網代湾でゆったりとした時間を過ごしたり、ヨットクルージングに出かけたり、思い思いの時間をお過ごし頂けます。

シェフズテーブル・オン・ザ・ヨット(オプション)

シーボニアクラブハウスレストランのシェフがカタマランのキッチンで腕をふるうのが「シェフズテーブル・オン・ザ・ヨット」。地元の海鮮、肉、野菜をふんだんに使い船内で調理される料理は、まさに極上。ほかにプールサイド BBQ、ダッチオープン料理、燻製作り体験など厳選されたオプションメニューもご用意しています。



アクティビティ(オプション)

リビエラヨットグランピングでの上質な時間に彩りを加える、体験型アクティビティを豊富なオプションからお選びいただけます。シーカヤックやダイビングなどの定番マリンスポーツはもちろん、三浦野菜の収穫体験や砂浜乗馬散策ツアー、小網代の森散策ツアーなど、アクティビティのベースオプションは 20 種類。お客様の船上グランピングをサポートする専用コンシェルジュの常駐サービスも可能です。

リビエラリゾートは、秋からベストシーズンを迎えるリビエラヨットグランピングを通じて、新たなグランピングスタイルの提案と上質なマリンレジャーの普及に努めてまいります。

◆リビエラヨットグランピング概要

名 称: リビエラヨットグランピング

営業期間: 火曜日のみ定休日(7~8 月は無休。12/31・1/1~3 及び祝日は営業)

使用ヨット: カタマランヨット フランス製「ナウチテック 470」

参加人数: 2~6 名(1 日 1 組限定)

基本料金: 400,000 円~(税別)

◆シーボニアマリーナについて

東洋屈指の規模と内容を誇るマリーナとして 1967 年に産声をあげたシーボニアマリーナは、マリンスポーツのメッカといわれる相模湾に面しています。三浦半島南端の海を望む美しい景観と温暖な気候に恵まれただけでなく、水深の深さ、平穏な湾など、ハーバーに求められるあらゆる自然条件を備えた理想的なマリーナとして、マリンスポーツや各種スクールなど関東のマリンレジャーの中核基地となっています。

住所: 神奈川県三浦市 三崎町小網代 1286 電話番号: 046-882-4315

営業時間: 9:00~18:00

定休日: 火曜日(7~8 月頃は無休。12/31・1/1~3 及び祝日は営業)

◆リビエラリゾートについて

リビエラリゾートは、リビエラ逗子マリーナ、リビエラシーボニアマリーナの運営のほか、神奈川県からの受託により「葉山港」の管理も手掛けるマリンレジャー企業です。艇置事業、舟艇販売、会員制マリンクラブの運営に加え、海洋普及活動としての「リビエラ海洋塾」の実施や、各種団体が主催する青少年向けのヨットレースや育成プログラムを支援しています。また、神奈川県、三浦市も参加する小網代の森保全利活用対策協議会のメンバーとして、自然環境の保全・再生・利活用にも取り組んでいます。

<本件に関するご予約・読者のお問い合わせ先>

株式会社リビエラリゾート <http://riviera-r.jp/glamping/>
【TEL】046-882-1286 【Mail】 kaiyofukyu@riviera.co.jp

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ・取材依頼先>

株式会社リビエラリゾート 担当: 新通(しんどおり) ・ 大平
【TEL】0467-24-1000 【Email】 shindori@riviera.co.jp

ⁱ グランピングは、英語で「魅力的な」を意味するグラマラス(Glamorous)とキャンピング(Camping)を掛けあわせた造語で、いま世界的に流行の兆しを見せているアウトドアの新たなスタイル。従来のテント泊で BBQ という枠を超え、居住性に快適さを加えているのが特徴で、ラグジュアリーテントやコテージ、トレーラーハウス等に宿泊し、海・山・川といった大自然をゆったりと楽しめるのが特徴。